

～神明貝塚と水辺のようす～

にしおやのい しんめいかいづか かい どうぶつ ほね で とく かい
 西親野井にある神明貝塚からは、たくさんの貝がらや動物の骨が出てきます。特に貝がらはほとんどが
 ヤマトシジミで、わずかにカキやハマグリ、シオフキなどもみ見つかっています。神明貝塚ができた時代は
 げんざい そうかしふきん とうきょうわん ひろ かすかべ かいすい たんすい ま きすいいき よ ほしよ
 現在の草加市付近まで東京湾が広がり、春日部は海水と淡水が混じる汽水域と呼ばれる場所でした。



なまえ

ねんれい

さい

がっこう ようちえん ほいくえん
学校・幼稚園・保育園

ねん

くみ
組